

岩滑小学校だより やかちの風

学び合う 岩滑大好き 元気な子



平成30年
11月27日
第272号

～頑張ったよ 学習発表会～

11月16日（金）の1限～6限に学習発表会を行いました。学習発表会は、各学年が、国語、図工、生活科などの授業や総合的な学習の時間に取り組んできたことを発表する場です。どの学年も児童が自分たちで内容を考えて発表したので、児童も達成感を感じていたようでした。担任が児童の力を信じて任せた結果、児童が練習を通してよりよい発表へと修正し、保護者の皆様に一番よい発表を見ていただくことができました。

お忙しい中、たくさんの方にご参観いただきましたこと、感謝申し上げます。



6の1「修学旅行報告会」



1の1「あきとなかよし」



1の2「あきとなかよし」



2の1「おもちゃランド」



2の2「おもちゃランド」



2の3「おもちゃランド」



3の1「食べ物のかせになろう」



3の2「食べ物のかせになろう」



4の1「南吉展を開こう」



4の2「南吉展を開こう」



5年「防災力を身につけよう」



5年「防災力を身につけよう」



6の2「修学旅行報告会」

～「けがの予防」-危険な場所はどこ?- 学校保健委員会（4年生以上参加）～

11月1日（木）5時間目に第2回の学校保健委員会が開催されました。今年度は、「けがの予防」をテーマにして、第1回はけがをしない体を作るためのストレッチを、講師の先生から教えていただきました。

この第2回は、児童へのアンケートを基に「けがが起りやすい場所」や「けがが起る原因」を保健委員が発表しました。実際にけがが多いのは運動場で、放課中だということが分かりました。けがが起る原因は、多くの児童が「走ったり、周りをよく見なかったりすることがけがにつながる」と考えていました。そして、保健委員や生活委員から「一人一人が廊下の正しい歩き方を心がけたり、お互いに注意し合ったりして、廊下を走る人がいなくなるとよい」ということを児童や保護者に呼びかけました。

今回の学校保健委員会では、児童は話を聞くだけでなく、自分たちでけがの原因や対策を考えることで、自分の安全を自分で守る気持ちが高まったと思います。これからも岩滑小の子どもたちがけががなく、元気で過ごすことを願っています。



アンケート結果の発表

～読書の秋、図書館まつり開催中～

11月8日（木）～29日（木）に図書館まつりを開催しています。これは、子どもたちの読書の意欲を高めるため、さまざまな方法で児童に読書の楽しさを味わってもらう行事です。

図書館まつりのスタートとして、8日（木）に、日ごろから読み聞かせをしていただいている「きりんの会」の皆さんに大型紙芝居をしていただきました。13日（火）～26日（月）には、担任の先生、学年の先生、担任以外の先生、図書委員児童による読み聞かせがありました。そして、28日（水）には、高学年の児童が、ペアを組む低学年の児童へ読み聞かせをします。このように読み聞かせを繰り返すことで、児童が多くの本に出会うことができます。高学年の児童は、自分たちが読み聞かせをすることで、本の内容を理解することができます。

このほかにも、たくさんの本を読むためのチャレンジ読書、読んだ本の内容を伝える読書ゆうびんなども行っています。読書をすることで、児童はいろいろな本に出会い、笑ったり、感動したり、新しいことを発見したりすることができます。ご家庭でもお子さんと一緒に本を読む機会を作っていただけるとありがたいです。



大型紙芝居



図書委員による読み聞かせ

～第2回ペア交流会～

4月に行われた第1回のペア交流会では、「時間が長すぎて、飽きてしまう」などの反省が出ました。その反省を生かして、後期の児童会役員がペア交流会を大放課に行うことにしました。45分から20分に短縮されましたが、盛り上がる遊びを選んだこともあり、体育館や運動場から大歓声が上がっていました。高学年児童が優しく低学年児童をリードする場面が見られました。高学年の児童が年下の子をいたわる気持ちが育っていること、低学年の児童の見本や憧れになっていることをうれしく思います。



1年6年 じゃんけん列車